



新岡山市市民病院だより

vol.2

Kitanagase Wind
2014.12

北長瀬の風

特集

診療科を紹介します! [前編]

- 血液・腫瘍センター ● 脳疾患センター
- 消化器疾患センター ● リハビリテーションセンター

お知らせ

新病院建設工事NEWS

平成27年5月7日^(予定)北長瀬に
新岡山市立市民病院が開院!



新しい治療薬が次々と誕生している分野です。
あらゆる血液の病気に対応しています。

🌸 血液の病気を発症する患者さんの数は、乳がん以上に多いとか。

血液の病気には、急性白血病をはじめ、悪性リンパ腫、血液を作ることができなくなる再生不良性貧血など多くの種類があります。老化とともに発症率が高まる骨髓異形成症候群（赤血球や白血球などの血球をつくる造血幹細胞が異常を起こす）といった病気も社会の高齢化を背景に増えています。これらを合わせると、20人に1人が発症する乳がんよりも患者数は多いのですが、地域に血液疾患の専門家は少なく、遠方から治療に来られる患者さんもいらっしゃるのが現状です。



最高品質で最新鋭の無菌室

🌸 岡大病院と連携して治療をしている理由は？

東は姫路市から西は三原市までと岡山市の医療圏はかなり広く、岡大病院だけでは入院が必要な患者さんをすべて受け入れることができません。そこで、同レベルの治療を提供するために、岡大病院と市民病院で医療連携を進めてきました。現在は、それぞれの得意分野を活かして、岡大病院は移植医療を、市民病院では骨髓異形成症候群や急性白血病、リンパ腫などの患者さんを担当するという役割分担ができています。新病院になってもその役割が変わることはありません。

🌸 抗がん剤を使うとその副作用がとても辛いのでは？

急性白血病や悪性リンパ腫には、強い抗がん剤を用います。従来の抗がん剤は、正常な細胞まで壊してしまうため副作用が強く出ていましたが、最近では分子標的薬といって悪性腫瘍の固有のタンパク質だけを攻撃する治療薬ができています。市民病院では、副作用がより少なくなった分子標的薬と従来の抗がん剤を組み合わせることで、それぞれのメリットを引き出す治療を行いながら、副作用や感染症などを予防する支持療法も併用しています。「副作用の管理がうまい」病院として日本一になったこともあります。



今城健二センター長

🌸 血液疾患の分野は、治療薬の進化が非常に早いそうですね。

遺伝子解析の技術が進み、新しい治療薬が次々と生まれているのが血液疾患の分野です。例えば、慢性骨髓性白血病は、9番と22番の染色体が組み換わることで起こるのですが、その染色体が作り出す異常なタンパク分子が原因だと分かり、生成をストップさせる分子標的薬が開発されました。医療の進歩によって副作用が少なく、驚くほど高い治療効果をあげることができるようになった今、市民病院も現代にふさわしい病院として、新しい治療法を率先して導入していく病院であり続けたいと考えています。

医師の高い技術に加え、最新鋭の設備を導入。
脳卒中治療では、最も手厚い体制が整う病院です。

＊市民病院で受けられる最新の脳卒中治療を教えてください。

脳卒中には、脳の血管がつまる「脳梗塞」、そして脳の血管が破れて出血する「くも膜下出血」「脳出血」などがあります。市民病院では、救急と連動して脳卒中診療の充実に力を入れており、例えば脳梗塞の場合は、発症から4.5時間以内なら血栓を溶かす薬を投与（rt-PA療法）し、再開通しない場合は、カテーテル手術で血栓を取ったり血管を広げたりする治療を行っています。また慢性期には開頭バイパス術を行うこともあります。どの段階でもすべて迅速な対応が可能で、最も手厚い体制が整う病院の一つです。

＊脳血管内治療（カテーテル手術）の専門医が2名いると聞きました。

特定の分野の知識と経験を十分に積んでいるのが「専門医」、さらにその専門医を指導して育てる実力を持った医師が「指導医」です。市民病院には、日本脳神経血管内治療学会の専門医と指導医が計2名在籍し、カテーテル手術においてその高い技術力を発揮しています。脳疾患センターでは、こうした血管内治療をはじめ、脳・脊髄を含むほぼすべての脳疾患に対応しており、脳動脈瘤、脳腫瘍などの手術件数でも中四国で上位に位置しています。



徳永浩司センター長

＊新病院で導入される最新のMRIや血管造影装置のメリットは？

カテーテル手術に必要な血管造影装置をはじめ、CT、MRIなど、最新鋭の装置とシステムを導入します。画像の精度が増し、診断の迅速性、治療の確実性が格段にアップしますから、私たちスタッフも大いに期待しています。特に、画像を活用した治療シミュレーションによって、事前に留置後のステントの長さや形状が正確に判断できるようになるので、今まで以上に有効性も安全性も高まります。また、MRIにかかる時間が短縮されることから、患者さん側の負担も少なくなるでしょう。

脳疾患センターで使用する主な最新の装置



血管造影装置 左:IVR-CT 右:パイプライン血管造影システム



CT装置 2球MDCT(192スライス×2) MRI装置 MAGNETOM Skyra 3T

＊脳卒中で入院した場合、どのような治療や支援が受けられますか？

入院した時から退院を見据えた治療を行っています。医師や看護師をはじめ、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカーなど、10名程度のスタッフが一人の患者さんを支えるチーム医療を行っており、各スタッフがそれぞれの専門性を発揮してベストなケアや支援を行い、在宅や地域の医療機関・施設へと責任を持って引き継いでいきます。最高の医療体制のもと、市民病院に任された使命・責任を全うすべく、全力で取り組んでいきますのでご期待ください。

消化器疾患センター

疾患別
センター

お腹が痛い時こそ、
「早く診る」「適切な治療」が大事。
体に負担の少ない検査・手術にも
取り組んでいます。



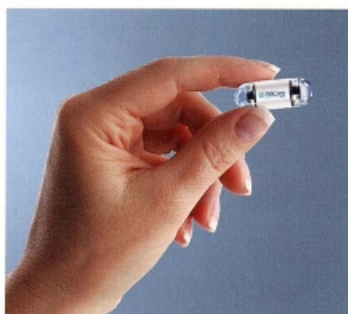
西村 守センター長

消化器疾患センターとして、内科と外科が一緒になったメリットとは？

腸炎や胃潰瘍、最近では胃がんや大腸がんなども増えているため、迅速で適切な診断からベストな治療までが一貫してできるように、消化器内科と消化器外科とが一緒になった「消化器疾患センター」を設立しました。救急医療においても、腹痛や下痢、嘔吐、血を吐いたり下血したりと、消化器の病気で来られる患者さんの割合が多くを占めていることから、消化器内科と消化器外科が密に連携しながら、いち早く診断して治療する体制を整えています。

より正確に診断できる最新の内視鏡で、楽に検査が受けられるそうですね。

患者さんの負担を少なくする検査機器や、より正確に診断できる新しい技術を積極的に取り入れています。口から内視鏡を入れるのが辛いという方には、カプセル内視鏡（小腸用・大腸用）を選



カプセル内視鏡（小腸用・大腸用）

んでいただくことができます。また、新たに導入した内視鏡システムNBI（狭帯域光観察）は高性能・高画質を誇り、より早期のがんをより早く正確に診断できるようになりました。しかも、鼻から挿入するので楽に検査を受けていただけるというメリットもあわせ持っています。

外科手術の場合も、体に負担の少ない方法が採られているのですか？

痛みが少なく傷が目立たない腹腔鏡手術を行っています。腹部に4～5カ所の小さな穴を開けて、そこからカメラや電気メスなどの専門の器具を入れて切除手術を行うというものです。開腹手術の時よりも回復までの時間が約半分ほど短く、胃・大腸・脾臓などでは1カ月かかっていた期間が約2週間に、1週間かかっていた胆のうは約3日で退院できるようになりました。治りが早く、社会復帰も早期にできます。腹腔鏡手術ができない場合もありますので、その場合は開腹手術となります。

内視鏡の検査というと待ち時間が長く、予約も取りにくいイメージがあります。

新病院では、検査台数を増やしてお待たせする時間を減らすとともに、当日でも検査が受けられるようにし、患者さんやかかりつけ医のご要望に応じていく考えです。さらに、鎮静剤を使った方がゆっくりと休めるように、内視鏡室には新たにリカバリールームを備えます。薬剤を飲んで不調を訴えられた場合にもスタッフがすぐに対応しますので、ぜひ安心して検査を受けていただきたいですね。



内視鏡システムNBI（狭帯域光観察）

初めてのリハビリ経験も支えます。 早期リハビリからベストゴールを目指して。

❀ 早くからリハビリを始めたほうがいいのはなぜですか？

安静にしていること、寝ていることは、筋肉や骨だけでなく脳、心臓、肺や体全体の機能を落とします。特に、高齢者の方では認知症がみられたり、筋力が弱くなったり、関節が固まって動かなくなったりする廃用症候群が短い時間の間にも進行しやすく、食事が上手に取れなくなって肺炎を起こすケースも少なくありません。使わない筋肉は毎日5%ずつ痩せていきます。運動すること、



安全に早期立位、歩行をサポートする機器



立った姿勢になることはそれぞれ体の機能維持に必要なことです。手術をされた方でも動かしてよいところを探して運動を促すのと機器をつかってでも起立に近い姿勢が取れるよう試みます。とくに脳卒中ではできるだけ早く訓練を開始することで効果が上がります。

❀ リハビリはどんな診療科で行われていますか？

リハビリテーションセンターはすべての入院診療科が対象の中央診療部の一つです。脳神経外科、整形外科以外にも血液内科で繰り返し

化学療法をうけておられる方の身体機能維持、呼吸器疾患治療中の方の呼吸リハビリと動作時を含めた呼吸評価、一般内科入院中の方への嚥下対応と障害状態、病状に応じたリハビリを患者さん、家族、担当医師、看護スタッフと協力しつつ行います。

❀ 患者さんの家族も一緒になってリハビリをしているそうですね。

訓練時間中でお越しいただける家族の参加を推奨しています。入院中に良くなった機能を維持していくには、リハビリを続けていくことが大切になります。家庭に帰っても続けていただくために、患者さんにも家族の方にも効果的なリハビリを知っていただき、実際に体を動かして学ぶ機会があるようにします。イスからの立ち上がりや100回繰り返すといったリハビリなど安全に量が確保できるものをペース調整とあわせて指導させていただく場合もあります。家族が来られると表情よく訓練に臨まれる患者さんが多いのも印象的です。患者さん自身が受け身では効果がありませんが1人が頑張るのではなく、家族と私たちも一緒にサポートをします。

❀ 手足の筋肉のつっぱりに けいれん 痙縮外来を行っていると聞きました。

脳卒中の後遺症の一つで痙縮という運動障害があります。手の指を握ったまま開くことができないといった、上肢や下肢の筋緊張のコントロールができない状態のことです。痙縮外来では装具の具体的な提案や痙縮の筋肉にボトックス®という薬剤を注射することで緊張をコントロールする治療を実施しています。時間がかかる治療のため、自主トレーニングが継続できる方でかかりつけの先生から紹介いただいた方に限定の外来治療です。痙縮治療を行うことで、リハビリや生活がしやすくなる効果が期待できます。



難波孝礼センター長

患者さんの状態を誰よりも把握し、
望まれている思いを受け止められる存在に。

❀ 患者さんへの看護で 大切にしていることは何ですか？

看護師は、医師からの指示に基づいて診療の補助を行っていますが、指示されたままを行うのではなく、患者さんの病状や食事の量、また痛みの度合いや眠れないなどの話を伺い、状態を把握した上で、適切かどうかを判断して行っています。看護師は自ら治療したり薬を使ったりすることはできませんが、患者さんの手を握り、話に耳を傾けることで、患者さんの心のもやが晴れて、がんばってみようという気持ちになってもらえるようなケアを実践していきたいですね。「看護の原点」を私たちは大切にしています。



小野まさ子副院長兼統括看護部長

❀ チーム医療や地域連携で看護師の役割は大きくなっているように思います。

患者さん自身がどんな医療を望んでいるか意思決定ができるように、また患者さんが病気と共存していくにはどんな支援が必要か、精神的なサポートはどうするかなど、ケースワーカーやカウンセラー、保健師など、病院内外のスタッフと連携してサポートすることが重要になっています。患者さんの最も身近な存在として話を聞き、必要とされる人と人とをつなげていく役割を担うことも看護師の役目になっています。

❀ 新病院の病室には、看護師の意見がたくさん反映されているそうですね。

病棟・病室を設計する時に、これほど看護師の意見を取り上げてくれるとは思ってもみませんでした。それくらい看護師の意見が隅々まで反映されています。患者さんの立場になって、実際にベッドに寝てみたり車いすを使ったりしながら、ベッドの配置から窓の位置、洗面所、コンソールやワードローブの位置、壁の材質や色、ベッドサイドの灯、トイレトペーパーの位置にいたるまで意見を出资せていただきました。新病院では、快適な療養環境をご提供できと思っています。

❀ 新病院になってもアットホームな雰囲気は残るでしょうか？

家族の延長のような関係性があるアットホームな雰囲気があること、それが市民病院の良さだと言っています。看護師になる人はもともと“お世話をする”ことが大好きなんですね。患者さんだけでなく、家族の方もどうされているのかと気になってしまう。それが「市民病院の看護師は優しい」と言われる理由ではないでしょうか。新病院に移っても伝統を大切にしながら、今のニーズに合うように患者さんとの一期一会を大切にしていきたいと思っています。



❀ 現在**350名**の看護師が勤めています。来年度は約**70名**が仲間に加わります。❀

新病院建設工事NEWS



平成27年
5月7日
開院
(予定)

低層棟外部足場が一部解体されました

11月に入り、各階内装工事が、急ピッチで進んでいます。

低層棟では、10月から順次、外部足場の解体も始まり、外観の姿が現れつつあります。工事の進捗として、足場が全て取れると、出来て来たという印象が強くなるものですが、今回は、低層棟と高層棟の仕上げ工事が分かれているため、低層棟の足場が取れて来て、近めから見た感じでは大分建物の完成イメージが感じられるようになってきました。

建物中心にあるシンボリックな光庭の周囲には、木・アルミ複合サッシのカーテンウォールが取り付けますが、長野の工場での組立・検査が完了し、10月後半より現場に搬入され、取付が始まっています。

低層階では、内装工事が壁・天井から床へと移ってきて、高層階でも内装工事が順次追っかけてきています。その他外装工事、屋上の防水工事も本格化し、外では外構工事が立体駐車場棟や各種付属棟をはじめ、次々と進んできています。現場はいよいよ最盛期を迎えています。



完成イメージ

ペDESTリアンデッキ
(歩行者専用的高架通路)



現在の様子

JR北長瀬駅と病院の2階東出入口を結ぶペDESTリアンデッキ(歩行者専用的高架通路)は、駅構舎側が完成(点線部分)しました。今後は病院側デッキの工事を行います。完成後は改札を出て病院までお越しいただけます。



西側現場全景(11月上旬)



立体駐車場施工状況



木・アルミ複合サッシ組立状況



3階床施工状況



外来治療センター付近



ホスピタルモール壁タイル貼

新病院
建設に関する
お問い合わせ

新病院整備運営課

〒700-0833 岡山市北区天瀬2番22号 岡山市立市民病院 別館2号館
TEL:086-234-7120(携帯:080-6343-1119) FAX:086-227-2085

メール:shinbyouinseibiunei@city.okayama.jp

http://www.city.okayama.jp/byoin/simin2001/newhosp/shincyoku/shincyokunews.html

工事の
進捗状況が
分かります

ACCESS MAP 新市民病院までのアクセス



- JR** 山陽本線で岡山駅より北長瀬駅まで約4分
- バス** 岡山駅より北長瀬駅前まで約15分
- 岡電バス: 平田・北長瀬駅行き / 東花尻行き / 中庄駅行き
 - 中鉄バス: 北長瀬駅前・中庄駅行き
- 車**
- 岡山駅から約4km、約10分
 - 山陽自動車道岡山ICから約8km、約20分

新住所 岡山市北区北長瀬表町三丁目20番1号

ホーム 岡山市立市民病院
http://www.city.okayama.jp/byoin/shimin_index.htm
ページ 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
<http://okayama-gmc.or.jp/>



次号 vol.3 は平成26年12月下旬発行予定です

特集 診療科紹介(後編)

- 肝疾患センター ●リウマチセンター ●糖尿病センター
- 薬剤部 ●放射線科 ●臨床検査科 (予定)

セブン-イレブン岡山市市民病院店が 皆様の「近くて便利」を実現します

近くて便利



セブン-イレブンは「近くて便利」なお店として
 いつも 日常生活に欠かせない商品やサービスを
 お客様に提供し続けています
 「暮らしを支えるライフライン」それが私たちの役割です
 このたびオープンするセブン-イレブン岡山市市民病院店が
 皆様の「近くて便利」を実現します。

株式会社
セブン-イレブン・ジャパン
 〒102-8455 東京都千代田区二通り9番地8 TEL.03-6238-3711 (内線)
<http://www.7-eleven.jp/>

岡山市立市民病院

OKAYAMA CITY HOSPITAL 5/7 NEW OPEN!

新しい生命を 新しい市民病院で

安全安心なお産ができる理由がある!

Merits!

- 最新設備を備えた綺麗な部屋
- 指導・相談が無料の助産師外来
- 各種健診やフォローが充実
- 北長瀬駅直結で健診に便利

※LDR…陣痛室・分娩室・回復室が一体の個室

Point1

助産師外来
「すこやか健診」では
健診から助産師に不安などを
相談することができます!
新病院では最新の超音波で
赤ちゃんの鮮明なカラー
動画も見られますよ

Point2

新病院に
なっても担当する
先生はかわりません!
出産までずっと
サポートします

2015
5/7
NEW OPEN

Point3

新病院では
フリースタイル出産が
選べます。分娩台のLDR[®]は
もちろん、安楽に産めるよう
畳のLDR[®]や陣痛を和らげる
ためにLDRでは珍しく
湯船を備えた浴室も
あります。

Point4

産後1ヶ月まで
赤ちゃんと一緒に
入院して助産師の
サポートを受けられる
「産後ケア入院」も
利用できます

北長瀬駅と直結!
健診やお見舞いに
便利になります!

旧市民病院で健診

新市民病院で健診・分娩

出産予定の方、ご連絡お待ちしております!

お問い合わせ先

TEL 086-225-3171

産婦人科外来まで

詳細はHPで [岡山市立市民病院 産科](#)

[検索](#)

〒700-8557 岡山市北区天瀬 6-10
受付時間 月～金曜日 9:00～17:00